

【2023年3月期第2四半期（中間）決算記者会見資料】

①契約の状況等

		2022年9月期		22年3月期	21年9月期	
			22/3期比			21/9期比
新契約年換算保険料	(百万円)	25,285	—	95.6%増	27,157	12,929
うち第三分野	(百万円)	178	—	52.4%減	707	375
保有契約年換算保険料	(百万円)	173,562	5.7%増	11.1%増	164,172	156,269
うち第三分野	(百万円)	3,527	2.3%増	9.2%増	3,448	3,231
保険料等収入	(百万円)	394,885	—	127.9%増	367,118	173,292
うち個人保険分野	(百万円)	309,270	—	89.8%増	338,000	162,928
うち団体保険分野	(百万円)	67	—	1.0%減	131	67
保有契約高	(百万円)	3,159,438	5.4%増	12.7%増	2,997,343	2,802,488
解約・失効年換算保険料	(百万円)	13,463	—	563.2%増	5,751	2,030

※保険料等収入以外は個人保険+個人年金保険であります。

※22/3期比、21/9期比は増減率であります。

※年換算保険料の対象は個人保険と個人年金保険であります。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額であります（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

※保険料等収入は損益計算書ベースであります。

※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金保険、団体保険分野は団体保険+団体年金保険の合計保険料であります。

※解約・失効は失効後復活契約を失効と相殺せずに算出しております。

②資産の状況等

		2022年9月末		22年3月末	21年9月末	
			22/3末比			21/9末比
総資産	(百万円)	2,042,894	1.8%増	7.5%増	2,007,568	1,901,215
実質純資産額	(百万円)	11,239	89.8%減	94.6%減	109,724	207,830
ソルベンシー・マージン比率	(%)	495.9	253.6ポイント低下	361.3ポイント低下	749.5	857.2

※22/3末比、21/9末比は増減率（ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント）であります。

③基礎利益・順ざや／逆ざや

		2022年9月期 *1		22年3月期 *2	21年9月期 *2
			22/3期比		
基礎利益	(百万円)	4,756	—	△ 2,694	△ 3,118

*1：2022年9月期は基礎利益の改正を反映し算出しています。（以下、新基準という。）

*2：基礎利益を新基準で算出した場合、22年3月期 △3,027百万円、21年9月期 △3,118百万円となります。

*3：2022年9月期と21年9月期の新基準による前年同期比増減率は「—」となります。

※21/9期比は増減率であります。

		2023年3月期の予想 *1	2022年3月期の実額 *2
順ざや額（△逆ざや額）	(百万円)	△ 2,000	△ 2,291

*1：2023年3月期の予想の順ざや額は新基準で算出しています。

*2：2022年3月期の順ざや額を新基準で算出した場合、△2,623百万円となります。

④準備金

		2022年9月末		22年3月末	21年9月末	
			22/3末比			21/9末比
責任準備金（除く危険準備金）	(百万円)	1,866,163	6,866増	134,483増	1,859,297	1,731,679
うち一般勘定（除く危険準備金）	(百万円)	1,819,747	8,979減	104,295増	1,828,726	1,715,452
うち特別勘定（除く危険準備金）	(百万円)	46,415	15,845増	30,188増	30,570	16,227
価格変動準備金	(百万円)	5,110	386増	793増	4,724	4,317
危険準備金	(百万円)	3,405	12増	651減	3,392	4,056
危険準備積立金	(百万円)	—	—	—	—	—
価格変動積立金	(百万円)	—	—	—	—	—

※22/3末比、21/9末比は増減実額であります。

⑤含み損益

		2022年9月末			22年3月末	21年9月末
			22/3末比	21/9末比		
有価証券	(百万円)	△ 82,412	101,106減	206,761減	18,693	124,349
うち国内株式	(百万円)	—	—	—	—	—
うち国内債券	(百万円)	29,646	12,743減	25,409減	42,389	55,055
うち外国証券	(百万円)	△ 556	484減	1,453減	△ 72	896
うちその他の証券	(百万円)	△ 2,219	1,297減	1,212減	△ 921	△ 1,006
うち金銭の信託	(百万円)	△ 109,283	86,581減	178,686減	△ 22,702	69,402
不動産	(百万円)	—	—	—	—	—

※22/3末比、21/9末比は増減実額であります。

⑥運用実績

		上期実績
国内株式	(百万円)	1減
国内債券	(百万円)	5,072減
外国株式等	(百万円)	—
外国債券	(百万円)	5,361減
金銭の信託	(百万円)	168減
不動産	(百万円)	—

※上期実績は資金異動ベースでの増減額を記載しております。

※不動産は、建物付属設備を除いております。

⑦資産の含み損益がゼロになる水準

		2022年9月末時点
国内株式（日経平均）	(円)	上場株式を保有していないため算出しておりません。
国内株式（TOPIX）	(ポイント)	上場株式を保有していないため算出しておりません。
国内債券	(%)	1.0程度
外国証券	(円)	—

※国内債券は新発10年国債利回り換算し、小数点第一位まで算出しております。

※外国証券は為替変動に基づく換算差額を為替差損益として処理しているため、算出しておりません。

⑧2023年3月期の業績見通し

		2023年3月期の予想
保険料等収入	(百万円)	650,000
保有契約高	(百万円)	3,180,000
保有契約年換算保険料	(百万円)	190,000
基礎利益 *1	(百万円)	△ 3,000

*1：基礎利益の2023年3月期予想は、新基準で算出しています。

⑨職員数

		2022年9月末			22年3月末	21年9月末
			22/3末比	21/9末比		
営業職員	(人)	—	—	—	—	—
内勤職員	(人)	267	2.6%減	5.0%減	274	281

※22/3末比、21/9末比は増減率であります。

⑩銀行窓販の状況

			2022年9月期		22年3月期	21年9月期
			21/9期比			
変額年金保険	新契約件数	(件)	—	—	—	—
	金額 (収入保険料)	(百万円)	—	—	—	—
定額年金保険	新契約件数	(件)	191	63.2%増	213	117
	金額 (収入保険料)	(百万円)	1,206	45.3%増	1,515	830

			2022年9月期		22年3月期	21年9月期
			21/9期比			
一時払終身	新契約件数	(件)	46,660	86.3%増	50,549	25,040
	金額 (収入保険料)	(百万円)	296,378	91.4%増	319,614	154,826
一時払養老	新契約件数	(件)	—	—	—	—
	金額 (収入保険料)	(百万円)	—	—	—	—

			2022年9月期		22年3月期	21年9月期
			21/9期比			
平準払商品	新契約件数	(件)	1,344	33.2%増	2,042	1,009
	金額 (収入保険料)	(百万円)	143	265.6%増	82	39

※銀行窓販には、証券会社等を含んでおります。

※21/9期比は増減率であります。

※定額年金保険及び一時払終身の金額の欄には、一時払保険料を記載しております。

※平準払商品の金額の欄には、1年分の保険料に相当する金額を記載しております。

その他質問項目（2022年9月）

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金 繰入・戻入の状況

		2022年9月期	22年3月期	21年9月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金 繰入・戻入	(億円)	0	△ 0	△ 0

※戻入額については△で表示しております。

以上